

# OYABE VOICE

2025年  
冬号

おやべ市議会だより | No.216 2025.2

議員は市民の代表、あなたの声を聴き市政に届けています。そんな議会の活動をお伝えします。

特集  
地元高校生からの提案!!



「令和6年11月20日 高校生による政策提案発表会」

# 石動高校2年生からの 小矢部市へ政策提案

- 矢江1班：阿蔵柚奈・石井ことあ・関谷優希・田中心結
- 矢江2班：水越陽太・東澤海心・本野暁
- 矢江3班：前田拓実・高田舜友・大橋悠生
- 矢江4班：山畠魁斗・中島蒼太・石山徹平
- 矢江5班：太田雛乃・窪田姫加
- 矢江6班：草開梨沙・稲垣蕾咲・山口綾音・大野まみ

※矢江（しこう）とは、小矢部川を由来としており、総合的な探求をする学びの時間「矢江の時間」や生徒会誌「矢江」、矢江館（セミナーハウス）に使用され、石動高校生を象徴する言葉として使われている。



矢江1班



矢江2班

## 矢江1班 石動駅の利用者を増やそう

- ・駅を利用した人にアウトレットや道の駅、市内の飲食店で使える割引券をプレゼントする。スタンプカードのようなものを作り、この制度を導入することで、駅の利用者が増えるとともに、駅周辺の店も認知されやすくなり、活性化に繋がると思う。
- ・勉強スペースの設置（学生や社会人向け）
- ・学生や社会人が多く駅を利用しているため駅周辺の図書館やアルビスで勉強をする人が多く見られる。
- ・小さい子供が楽しむことができるような遊具を設置する。親子連れが多くなるので、駅周辺がにぎやかになると思う。
- ・小矢部市の特産品売り場を設ける。
- ・小矢部市や小矢部市内の地域で有名なものを販売できるスペースを作る。人が集まるだけでなく小矢部市内の特産物を扱うことで、市内の方だけでなく市外や県外の方にも小矢部市の特産品をアピールすることができ、活性化に繋がると考えた。

## 矢江2班 小矢部市の人口を増やそう

- ① 小矢部市で働くことへのメリットを増やす（福利厚生）
- ・ファミリーサポートの実施で補助金の支援
- ・ファミリーサポート：家族の病気、けが等の休暇及び補助、学校行事のための休暇、入園や就学費用の補助など
- ・新幹線切符の一定額の値引き
- ② 高校生の視点からより働きたくなる職場になるような案を出す
- ・企業PR動画の再生回数を伸ばす政策
- ・企業体験事業

## 矢江3班 小矢部市の子供に向けて

- ・公民館を児童館のようなものとして開放し、子供たちにとつてとてもよい経験になり、年々減ってきているスポーツクラブの活動場所としても利用できれば、スポーツの普及や技術の向上の場ともなうと思う。今のように高齢者が使っているのにプラスして年代を超えた交流の場ともなればより価値のあるものになると思う。

- ・小さい子にも夢を持って活動してほしい

その例として小矢部市負担で今すぐく人氣のある大谷翔平を観に行こうという企画をすれば海外を学ぶきっかけにもつながる。今の子供たちにとつて夢やあこがれを持って活動ができることが大事だと思うのでぜひ考えてほしい。



矢江3班



矢江4班

#### 矢江4班：人口流出を防ぐために

・ホッケーモニュメントの設置

「小矢部はホッケーの街だ！」ということを小矢部市街のより多くの人に知ってもらうためにホッケーのスティックなどのオブジェクトを石動駅の改札を出たところに設置する。

・誰でも使えるホッケー場の設置

自由に使えるホッケー場が小矢部市にはない。子供から大人まで誰でも自由に使えるホッケー場を設置する。若い人たちがホッケーと関わる機会を増やしてほしい。

・地元の企業を知ってもらう。

ゴールドウィン、リクシルなどの小矢部市にある工場の工場見学等のイベントを定期的の実施する。小矢部の企業に興味を持ってもらう。



ワクワクフェスタの様子



矢江5班

#### 矢江5班：よりよい子育て環境について

・子育て自体が大変、辛そうなイメージがある。子育てをしていく中で楽しくできる環境があれば残りたいと思える。

・娯楽施設や放課後に寄れる場所がほしい

地域交流拠点『める・びる』として石動町商店街・駅周辺の地域活性化や賑わい創出を目的とした建物。める・びるは何をしているのかわからなく入りにくい。何をしているのかなど情報の回し方を考える。



メルモラテアート 謎解き



矢江6班

#### 矢江6班：商店街の活性化

・6月16日 小矢部マルシェ運営  
実施したこと

メルギューメルモ風アイスクリームとラテアート  
ご当地謎解きスタンプラリー開催  
ガラポンで景品抽選

開催後のアンケートの実施

回答者にソフトのトッピングとコーヒーマック、道の駅のソフトクリームの引換券をプレゼント  
協力を得た地域の方にコーヒーマックとナッツを配った。

・9月28日 火牛祭りのボランティア

・10月6日 さとやマルシェボランティア  
(インタビュー)

・11月3日 ワクワクフェスタ運営

#### 10月22日石動高校生と意見交換会について

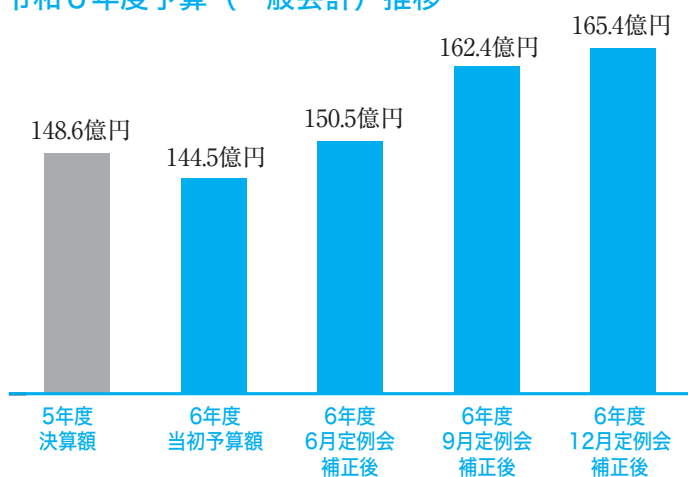
石動高校生19人と市議13人が「小矢部市の活性化」について6つのテーマに分かれて意見交換会を行いました。生徒たちの研究内容の説明後、市議からは、ゴールをはっきりさせることや、大きな夢を語ることなどの意見が出されました。  
11月20日の政策提案発表会へ向けての催しでした。



# 6 市民は知っておきたい 令和6年度の注目予算 のポイント



## 令和6年度予算（一般会計）推移



今定例会では、一般会計で2億8,104万6千円の補正予算案が上程され、原案のとおり可決されました。

### Point 1

## 児童手当の制度の拡充

令和6年10月分から児童手当の制度が変わり、受給範囲が拡大します。

### 主な変更点

- 所得制限が撤廃され、支給対象者には一律「児童手当」が支給。
- 支給期間が高校生年代（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者）まで延長。
- 第3子以降の多子加算額が、月額15,000円→月額30,000円へ拡充。
- 多子加算の対象が、大学生年代（22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者）まで拡充。
- 手当の支給が、年6回になる。



補正額 **382.5万円**

令和6年度の補正予算などを審査する

# 12月定例会

December

3・6・9・12月に開催される定例会の内容をお届けします。  
12月定例会では、上程議案「補正予算3件、条例改正3件、決算認定7件、その他議案2件、人事案件2件、請願1件」を審査しました。

## 12月定例会の流れ



▲動画配信中

- 本会議**  
12/6(金) 10:00 -  
市長による議案の提案理由説明
- 全員協議会**  
12/6(金) 10:50 -  
担当部長等による提出された議案の説明  
12/12(木) 9:00 -  
担当部長等による追加議案の説明
- 本会議**  
12/12(木) 10:00 -  
市長による追加議案の提案理由説明  
上程議案への質疑並びに市政に対する  
代表質問・一般質問  
12/13(金) 10:00 -  
上程議案への質疑並びに市政に対する  
一般質問
- 委員会**  
12/16(月) 10:00 - 新庁舎建設特別委員会  
12/16(月) 14:00 - 民生文教常任委員会  
12/17(火) 10:00 - 交通観光特別委員会  
12/17(火) 14:00 - 総務産業建設常任委員会
- 全員協議会**  
12/19(木) 13:30 -  
担当部長等による追加議案の説明
- 本会議**  
12/19(木) 15:00 -  
議案の討論・採決など

議員別賛否状況は、11ページをご覧ください。

#### Point 5

### 企業紹介 PR 動画制作費用の補正

企業紹介PR動画制作支援補助金において、申請件数の増に伴い、増額補正しました。PR動画を活用して人材の採用活動に取り組む企業に対して、制作費用の一部を支援することで、市内企業の内外への情報発信と人材確保の両面を支援します。

補正額 **30万円**



#### Point 6

### 能登半島地震からの復旧・復興に向けての支援

能登半島地震により被災した施設の解体撤去を図ろうとする農業者に対して、2次被害の防止を支援します。

- 農地利用効率化等支援交付金の増



補正額 **3,201万円**

申請件数増に伴い、増額補正し、能登半島地震からの更なる復旧・復興に向けて支援を進めます。

- 被災住家の応急修理費の増

補正額 **1,481.1万円**

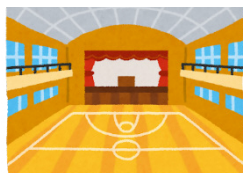
- 準半壊住家等解体費補助金

補正額 **335.1万円**

能登半島地震により、文化スポーツセンターの外装の一部が破損したことから、修繕工事を行います。

- 文化スポーツセンター災害復旧費

補正額 **198万円**



#### Point 2

### 定住促進住宅取得助成金の補正

定住促進住宅取得助成金において、申請件数の増に伴い、増額補正しました。なお、本年度から特に新婚世帯にスポットを当て、助成内容を拡充しています。

補正額

**1,165.4万円**



拡充内容

- 転入者かつ新婚者の区分の廃止。
- 新婚者の場合、上限額を  
50万円→100万円に引き上げ。
- 新婚者の定義を、婚姻届を提出した日から  
3年以内→5年以内に延長。

#### Point 3

### 新庁舎整備に向けた費用の補正

新庁舎整備に向けた費用の補正を行い、新庁舎整備計画に基づき進捗を図ります。

- 地盤調査業務委託費

補正額 **2,552万円**

- 書庫及び書庫解体等工事实施設業務委託費

補正額 **550万円**

- 本庁舎周辺道路改良工事設計業務委託費



補正額 **896.5万円**

#### Point 4

### 物流業務施設立地助成金

企業立地に関する助成金を増額し、商工業の振興と雇用機会の拡大をさらに進めます。

補正額 **4,178.4万円**



# 定例会中の 質問や意見をご紹介します



今定例会中に上程議案や市政全般に対して、議員からあった質問・意見の一部をご紹介します。  
なお、全ては掲載できないため、興味のある方はYouTubeの動画や議事録をご参照ください。

## 総務産業建設常任委員会

### 定住促進住宅取得助成金について

助成対象 【住宅取得】新婚世帯又は転入された方で、自らの居住の用に供するための住宅を市内において取得し、引き続き本市に住所を有する方。

【リフォーム助成】新たに住宅を取得し、当該住宅の増築、改築、模様替え、修繕又は住宅の機能向上のために行う補修、改造若しくは設備改善のための工事に対する助成。

助成金額：新婚者 結婚から5年以内に住宅を取得した場合 上限100万円＋児童加算  
転入者 転入から3年以内に住宅を取得した場合 上限50万円＋児童加算



Pick Up

定住促進住宅取得助成金について

**問** 申請が増加したことは良いと思うが、新婚者の定義が3年から5年に延長となった以外に増加した要因があれば伺う。

**答** 令和5年度までは、元々市内に居住している新婚者が、住宅取得した場合に50万円、転入、かつ、新婚世帯の場合には100万円となっていたが、今年度からは、転入者かつ新婚者の区分が廃止し、転入者、市内在住者に関わらず、新婚者は100万円と拡充した。

併せて、新婚の定義を、これまでの婚姻後3年から、今年度より5年と拡大したことを含め、申請が増加した要因であると考える。

## 民生文教常任委員会

令和6年8月に開催された令和6年度小矢部市通学路安全推進会議での検討結果について報告がありました。



### 令和6年度通学路危険箇所対応状況

|       | 対策済<br>※前回会議以降 | 対策中 | 検討中 | 点検済<br>※対応困難<br>非通学路等 |
|-------|----------------|-----|-----|-----------------------|
| 石動小学校 | 6              | 4   | 7   | 1                     |
| 大谷小学校 | 11             | 8   | 19  | 2                     |
| 東部小学校 | 1              | 1   | 6   | 0                     |
| 蟹谷小学校 | 2              | 4   | 4   | 0                     |
| 津沢小学校 | 1              | 5   | 9   | 0                     |

**問** 調査の実施方法について説明願う。

**答** まず、毎年5月中旬に市から小学校へ危険箇所の確認依頼をする。その後、学校から校区ごとの通学班やPTAの方に危険箇所の点検を依頼し、6月下旬に小学校から市へ危険箇所の報告がある。

**問** 通学路の除雪について、教育担当課から道路を管理しているところへ強く要望してほしい。併せて、子供たちに雪道の歩き方の指導をお願いしたい。

**答** 除雪については、県や市の除雪担当課に対して、今一度しっかりと通学路の確保について要望を上げたい。

また、歩き方の指導についても、再度校長会等を通じ、周知を図っていきたい。

Pick Up

令和6年度小矢部市通学路安全推進会議での検討結果について

## 代表質問

**問** 新庁舎の整備（新庁舎整備基本計画）と今後の取組スケジュールについて問う。

**答** 庁舎に求められる機能や施設規模、施設計画、事業計画などの与条件を基に速やかに基本設計に取りかかるとともに、耐震対策の構法や基礎構造を決定し、概算工事費を算出するための地盤調査業務を併せて行い、令和7年5月を目途に基本設計の完了を目指しているところである。今後のスケジュールは、令和7年度末までに実施設計を完了し、本体建設工事の発注をし、令和8年度から令和9年度までの2年間で新庁舎建設工事を行い、令和10年度の供用開始を目指している。供用開



会派「新政」  
よしうら ひであき  
義浦 英昭 議員

### 質問項目

- ・新庁舎整備と今後の取組について
- ・学校給食への有機農産物供給について等

始後は現庁舎を解体し、庁舎駐車場整備工事を進める予定としている。

**問** 上下水道施設・農業施設等の復旧作業の進捗について問う。

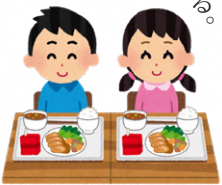
**答** 汚水管被災延長は合計11.4キロメートルの災害査定が完了しており、令和6年10月に4件、11月に1件、計5件、工事延長13キロメートルについて工事契約を締結したところである。一方では、2度の激甚災害による土木施設や農業施設の災害復旧工事など、工事発注量が飽和状態であることや建設事業者の人員不足などにより入札不調が発生している。復旧工事の進捗を図ってまいりたいと考えている。

**問** 学校給食への有機農産物供給について問う。

**答** 来年度から年1回有機米を学校給食に取り入れられないかを検討しており、有機JASの認証を受けた米の活用や精米・運搬も必要になることから、JAINABAを通じての実施を検討しているところである。

**問** 有機農業の取組について問う。

**答** 有機農業に対する合意や理解が必要不可欠であることから、市内全体の有機農業に係る各種関係団体による協議会組織の設立を考えている。設立は、学校給食への有機米の供給をはじめとした取組の進捗のタイミングに応じて、JAINABAなどの関係機関との協議を実施してまいりたいと考えている。



**問** 市総合防災訓練と市消防団の支部訓練が同日開催なので分団員が参加しづらいのではないかと。

**答** 今後砺波地域消防組合小矢部消防署の意見を伺った上で関係団体と協議・検討してまいりたい。

**問** 避難所の見直しについてたずねる。

**答** 避難所の在り方を見直しているところである。各地区の実情に応じた防災計画を策定する中で避難の方法や避難所の運営方法を定めるので各地区には地区防災計画の策定を速やかに進めていくよう働きかけていく。

**問** フェアフィールド・バイ・マリオットホテル誘致について尋ねる。

**答** 本市に道の駅があ



会派「未来共創」  
しまだ ゆきえ  
嶋田 幸恵 議員

### 質問項目

- ・災害に強い街づくり
- ・ホテル誘致について
- ・生きる力を育む教育
- ・新庁舎建設について等

ることから様々な可能性を模索することが重要と考え、来月、担当課を企業訪問させ、企業側と情報交換を行うよう指示をさせていた。

**問** 生きる力の育成教育について尋ねる。

**答** 小学5年生から中学校の授業で使用する道徳指導資料の「小矢部の先人の心に学ぶ」にて本市にゆかりのある先人の人を紹介している。西田東作氏や小矢部出身の方、ゆかりの事業所などから直接お話を聞く事は非常に有意義な時間になるものと考えている。

**問** 新庁舎建設について尋ねる。教育センターの移設を考えているのか。

**答** 新庁舎における福

祉機能集約に伴う公共施設の再編の方向性を見極め、教育センター移転も検討してまいりたい。

**問** 市役所現庁舎を思いしのぶセレモニーを実施できないか。

**答** 過去を振り返りつつ未来を見据えた取組として非常に貴重なご意見である。安全性に配慮しつつ可能な範囲で実施できないか検討していく。

**問** 日本一となつているハトムギ生産を継続している小矢部市は現状危機にさらされていないか。

**答** 市としては、ハトムギの新商品開発や販売力強化に係る事業に交付する第六次産業化等支援事業補助金を活用していただき、ハトムギ販売力強化につなげ、ハトムギの生産振興を図る事業について令和7年度の予算編成の中で検討していく。

YouTubeで代表質問の動画を配信中!! ▶  
スマホで右記のQRコードをお読み取りください。



嶋田 議員



義浦 議員

## 一般質問



やまおか よしはる  
山田 吉晴 議員

### 質問項目

- ・農業の担い手対策
- ・食育と有機農業の取り組み
- ・産業フェアの開催

**問** 集落営農組織にあっても後継者問題は深刻であり、本市の担い手対策について問う。

**答** 集落営農組織は重要な担い手であり、少子高齢化や定年延長により構成員の確保が難しくなる中、今後も維持していくには、組織同士の合併や合併より制約の少ない広域での組織間の連携等も有効であると考えている。

さらに、耕作農地を拡大できる市内外の農業経営体や中小の家族農業や女性、移住者などの多様な農業人材も確保しながら、将来にわたり本市の農業を描いていく必要がある。

**問** 食育の観点から、有機農産物の給食への提供について問う。

**答** 第3次市食育推進

計画においては、「食の安全・安心」として、有機農産物を取り上げている。しかし、有機農産物による学校給食の実現には、給食費高騰につながる問題、量的確保が困難な問題があり、これらの課題を踏まえた上で、試行的導入を検討していく。

**問** 産業フェアの開催に向けた検討結果を問う。

**答** 本市の商工会によると、商工会内部の部会において、産業フェア（商工博）などの開催に関する前向きな意見があったと伺っている。また、市と企業協会との意見交換会を予定しており、企業協会役員に産業フェアに関する所感を伺っている。



たけまつ とよかず  
竹松 豊一 議員

### 質問項目

- ・早寝早起朝ごはん
- ・県立高校再編について
- ・昭和天皇御製碑建立
- ・共同墓地について

**問** 不登校の未然防止への取り組みを問う。

**答** 児童生徒がそれぞれのよさや持ち味を生かし、活躍できる機会や出番を創出、安心感と多様な個性や意見を認め合う雰囲気のある学校を目指している。

**問** いじめ見逃しゼロへの取り組みを問う。

**答** 教職員間で共通理解を図り、SOSの出し方に関する教育など、教職員研修をしている。

**問** 早寝早起朝ごはんの取り組みを問う。

**答** 市食育推進計画で、早寝早起朝ごはんを再確認し推進している。

**問** 県立高校34校から20校の再編方針と石動高校の見解を問う。

**答** 石動高校は本市のにぎわいに非常に重要であり、本市の中学生

の身近な進学先として、なくてはならない存在であり、注視していく。

**問** 昭和天皇御製碑建立への市の見解を問う。

**答** 宮内庁での承諾に関する事務補助、建立地からの眺望を阻害する樹木の伐採など必要な環境整備にしっかりと取り組んでいく。

**問** 寿永荘跡地調査報告書への見解を問う。

**答** 遊歩道の整備など、地域活動と市も歩調を合わせて整備構想をベイスとした周辺整備をしっかりと進めていく。

**問** 市営共同墓地や市営納骨堂設置を問う。

**答** 市営墓地は呉西6市で5市が設置し、市営納骨堂は、氷見市が設置している。当市では適切に管理されており、設置の計画はない。



しらい あたる  
白井 中 議員

### 質問項目

- ・新庁舎への福祉機能集約に伴う相談室機能
- ・道の駅メルヘンおやべリニユールの推進

**問** 物価高騰、経済状況が一段と厳しくなる中、市民の暮らしに直結する相談が多く寄せられていると聞く。新庁舎に福祉機能を集約した場合、相談室機能について、ソフト面を含む裏づけしたハード面の対応ができるのか問う。

**答** 市民の方々が子育てなどの相談のために来庁された場合に、安心して利用できる環境を整備するため、プライバシーに配慮した相談スペースや子供連れの方に配慮したキッズスペースを設置するなど、窓口サービスのワンフロア化と併せて、ソフト面の相談機能などを裏づけできるハード面での環境整備の検討を進めているところ

である。

**問** 道の駅メルヘンおやべの今後のリニューアルに向けて、食堂の見直しやレストランの目玉商品の開発について、どのような見解か。

**答** メニューが多い点については、トラック運転手などのリピート率の高い利用者もいることから、利用者が飽きないように、比較的安全で多様なメニューを用意しており、選ぶ楽しみもあると考えている。食堂の見直し、目玉メニューの開発については、出店者の創意工夫に期待し、利用者の声にも耳を傾けつつ、今後、道の駅の指定管理者を交えての意見交換を行いながら、利用者の満足度向上に努めたい。

◀ YouTubeで一般質問の動画を配信中!!  
スマホで左記のQRコードをお読み取りください。



白井 議員



竹松 議員



山田 議員

## 一般質問

- 問** 基礎控除を178万円とした場合の市の減収額と、交付税による措置額は。
- 答** 減収額は約4億8千万円、交付税により75%が措置される。
- 問** 国の問題であり、地方の財政が影響を受けるべきではない。
- 答** 国がしっかりと措置をする、これは地方自治体の大きな声である。
- 問** 労働者側からすれば、103万円の壁より社会保険の壁の方が手取りへの影響は大きい。
- 答** 行政側からみると、控除額が増えると課税所得が減り、税収減。社会保険の要件が緩和されると、課税所得が増え、税収増となる。
- 問** 中学校の部活動における、砺波地域3市の連携について問う。

- 答** 連携はしていないし、検討する予定もない。
- 議員のひとりごと** 手取りを増やす議論への影響を訊ねても、控除と給付のメリットを訊ねても、常に行政サイドの答弁。中学校の部活動でも、生徒の立場や将来よりも行政理論。福野高校の生徒がラグビーをしている。砺波高校や福岡高校の生徒が、石動高校でホッケー競技を続けられたら素晴らしいと思いますか。
- 時代の変化と共に、職員の意識も変わらなければと思いますが、らしさ満載の小矢部市。市民が望む未来を提供できるのでしょいか。
- 詳しくは下記QRコードから、You Tube動画にてご確認ください。



なかだ まさき  
中田 正樹 議員

### 質問項目

- ・所得控除と地方財政への影響について
- ・中学校の部活動地域移行について



いしだ よしひろ  
石田 義弘 議員

### 質問項目

- ・教育現場の現状について
- ・野焼きについて

- 問** 小中学校統廃合については答申がされてから何年も経つが、いまだにスタートラインにもたどり着いていない状況である。生徒児童の人数は確実に減ってきている。庁舎整備推進班と同じように、仮称小学校再編推進班を設置し、整備の確立、強化を図っていただきたい。当局の意気込みも併せて伺う。
- 答** 小中学校の統廃合の現状については、年内に市総合教育会議を開催し、現在、策定している市小中学校再編推進計画（案）の審議を踏まえ、今後の学校再編の方向性を市民の皆様を示したい。今後の児童生徒数の予測や学校施設の整備の現状などを考えると、様々な課題があるが、統合

- の実施目標、時期や市の対応策を明確に示すことが地域や保護者の皆さんの安心につながると考えている。
- 問** カメムシ対策は大変重要である。そのためにややべ型野焼きモデルを構築していただきたい。
- 答** 野焼きを行う当事者が迷惑かどうかを判断するのではなく、地域住民がその野焼きを迷惑と感じるかどうかが最も優先される判断材料となっており、いかなる場合においても通報の可能性を排除できるものではなく、例外規定に基づく野焼きであつても、その正当性を保証するものではない。ややべ型野焼きモデルとして独自のルールを作成することは困難である。



はやし たかひろ  
林 登 議員

### 質問項目

- ・シティプロモーション
- ・自治体DXについて
- ・石動駅周辺の空間活用について

- 問** 本市ではペーパーレスが浸透していないのか、印刷枚数の削減や経費の削減につながっていない。今後、具体的な目標数値を設定すべきではないか。
- 答** まず現在の文書管理の見直しが必要である。また、文書管理の在り方は、新庁舎の整備に大きな影響を与えると考えており、そのためにとどのような文書管理の在り方が望ましいか、現在検討している。その中で、文書量の削減目標や印刷枚数の削減目標を設定することを検討したいと考えている。
- 問** どのようなスケジュールで検討されているのか。
- 答** 新庁舎供用開始が令和10年度の予定である。その1年前までに



10月15日のイベントで実施された市営駐車場内でのキッチンカー営業の様子

- は文書管理の見直しを行いたい。
- 問** もう1年ぐらい早くできないのか。令和9年度の理由は何か。
- 答** 職員への意識改革、文書量の把握等、見直す項目が多くあることから、遅くとも令和9年度には見直したい。
- 問** キッチンカーなどの民間事業者が日常から駅前で営業できるような制度を新たにすることはできないか。
- 答** 駅周辺の賑わい創出に非常に大きな効果があった。その実現に向けて、警察署や関係機関とも協議を進めたい。

YouTubeで一般質問の動画を配信中!! ▶  
スマホで右記のQRコードをお読み取りください。



林 議員



石田 議員



中田 議員

## 一般質問



うへだ ゆみこ 議員  
上田 由美子 議員

### 質問項目

- ・65歳以上の重度・中度障害者の医療費について
- ・高校生のタブレット端末への補助について

**問** 令和7年8月から開始される65歳以上の重度・中度障害者医療費窓口無料制度について①システム改修はどうなっているのか。また、医療機関ではどうか。

**答** 令和5年度に、医療機関で立替払いし市で還付を受けた実人数と還付件数はどれだけか。

**③周知方法はどうか。**

**答** ①本市では令和7年1月に完了予定である。各医療機関のシステム改修は周知を図っていく。

**②令和5年度実人数は331人であり、還付件数は、2千65件であった。**

**③周知方法は、広報おやべ等への掲載と対象者への受給者証発送時の説明文書送付である。**

**問** 県立高校生の令和7年度新入生から、タ

ブレット端末が保護者負担になることについて、県の補助以外の代金を小矢部市から補助することが必要だ。

**答** 県教育委員会の支援は、生活保護受給世帯や住民税非課税世帯には無償で貸し出し、年収350万円までの世帯と就学支援金を受給する18歳未満3人以上の多子世帯に対し、半額を補助する方向だ。本市として補助は予定していない。

**議員のひとこと**

他に「放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業の実施で常勤者を増やすことについて」と「生活保護基準の引き上げについて」質問した。



かとう ゆきお 議員  
加藤 幸雄 議員

### 質問項目

- ・財政について
- ・公民連携について
- ・小矢部の魅力について

**問** 令和8年度財政健全化判断比率の根拠について問う。

**答** 財政健全化判断比率の推計については、昨年度策定した第7次総合計画後期実施計画額をベースに災害対策

債の借り入れ見込み額を加味し推計したものを。

**問** 今後、新庁舎建設に伴い市債残高はどれくらいになるのか。

**答** 新庁舎整備に係る借入が本格化する令和9年度には令和2年度末残高を超える190億円台になると見込む。

**問** 道の駅の大規模改修については公民連携のPPP/PFI方式などを取り入れ、事業展開を検討しているのか。

**答** 民間活力の公民連携についてはメリット、デメリットがあり慎重

な議論、判断が必要である。今後とも調査研究したい。

**問** 小矢部の魅力向上と牧野祭について問う。

**答** 小矢部には農産物、伝統的技術、歴史文化など優れた資源があり、それらを小矢部ブランドという魅力として認定している。牧野祭はブランド力向上ため、市内飲食店、観光団体、企業など実行委員会が連携して開催したもので、職員は来場者の堪能した様子や感想など直接見聞きして生産の喜びを感じることができた。来年度は各種団体との連携強化を図り、販売促進など新たな取り組みを展開していく。

**議員のひとこと**

もっと公民連携を進めよう！



いしま しゅうじ 議員  
石間 庄二 議員

### 質問項目

- ・地方創生について
- ・令和7年度予算編成について

**問** 臨時国会の首相所信表明演説で、地方創生予算を当初予算ベースで2倍にするとしている。地方の人口減少抑制と活力を引き出すために有用な交付金であることから、市は地方創生関連交付金に係る市の活性化を図るための事業申請の検討に英知を集めるべきではないか。

**答** 国は地方創生を目指し、地方創生に係る予算の倍増とこれまでの交付金に代わる新しい地方経済生活環境創生交付金が創設すること。本市として、新しい交付金の交付要件など国の動向を注視しながら、対象となり得る事業について事業担当課と連携してまいりたい。

**問** 7年度予算編成方針の要求基準が厳しく、住民の福祉の増進のため必要とする新規事業は臨時的経費と考えられ、基本的に要求が出ないのではないか、政策担当課では要求しても取り上げてもらえないとの諦め感が庁内にあるように感じる。

**答** 創意と工夫を凝らした要求こそが職員に求められ、発揮されるべく政策形成能力の一つであり、住民の福祉の増進に資する創意と工夫を凝らした内容であれば、私の判断で新規事業として計上をしていきたい。

**議員のひとこと**

市は地方創生2.0を掲げる新内閣の誕生を、厳しい地域間競争に勝つ好機到来とすべき。

◀ YouTubeで一般質問の動画を配信中!!  
スマホで左記のQRコードをお読み取りください。



石間 議員



加藤 議員



上田 議員



# 12月定例会の議決結果

## 審議された議案等、議員別賛否状況



### ▼ 全会一致（全員賛成）で議決された議案

| 議案番号   | 議案名                            | 議決結果 |
|--------|--------------------------------|------|
| 議案第46号 | 令和5年度小矢部市水道事業会計剰余金の処分について      | 可決   |
| 認定第2号  | 令和5年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算  | 認定   |
| 認定第5号  | 令和5年度小矢部市東部産業団地事業特別会計歳入歳出決算    | 認定   |
| 認定第6号  | 令和5年度小矢部市水道事業会計決算              | 認定   |
| 認定第7号  | 令和5年度小矢部市下水道事業会計決算             | 認定   |
| 議案第47号 | 令和6年度小矢部市一般会計補正予算（第4号）         | 可決   |
| 議案第48号 | 令和6年度小矢部市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号） | 可決   |

| 議案番号   | 議案名                                                          | 議決結果 |
|--------|--------------------------------------------------------------|------|
| 議案第49号 | 小矢部市積立基金の設置及び管理に関する条例の一部改正について                               | 可決   |
| 承認第6号  | 専決処分事項の承認について<br>専決第5号 令和6年度小矢部市一般会計補正予算（第3号）                | 可決   |
| 議案第50号 | 令和6年度小矢部市一般会計補正予算（第5号）                                       | 可決   |
| 議案第51号 | 小矢部市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び市長等に対する給料等の支給に関する条例の一部改正について | 可決   |
| 議案第52号 | 小矢部市職員の給与に関する条例等の一部改正について                                    | 可決   |
| 同意第4号  | 小矢部市固定資産評価審査委員会委員の選任について                                     | 同意   |
| 同意第5号  | 小矢部市公平委員会委員の選任について                                           | 同意   |

### ▼ 賛否が分かれた議案

○：賛成 ×：反対 —：議長は表決に加わりません

| 議案番号  | 議案名                             | 議決結果 | 山田吉晴 | 石問庄二 | 上田由美子 | 林登 | 竹松豊一 | 谷口巧 | 山室秀隆 | 加藤幸雄 | 義浦英昭 | 吉田康弘 | 藤本雅明 | 白井中 | 中田正樹 | 石田義弘 | 嶋田幸恵 |
|-------|---------------------------------|------|------|------|-------|----|------|-----|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|
| 認定第1号 | 令和5年度小矢部市一般会計歳入歳出決算             | 認定   | ○    | ○    | ×     | ○  | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | -    | ○   | ○    | ○    | ○    |
| 認定第3号 | 令和5年度小矢部市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算     | 認定   | ○    | ○    | ×     | ○  | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | -    | ○   | ○    | ○    | ○    |
| 認定第4号 | 令和5年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算    | 認定   | ○    | ○    | ×     | ○  | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | -    | ○   | ○    | ○    | ○    |
| 請願第2号 | 「再審法改正（刑事訴訟法の一部改正）を求める意見書提出の請願」 | 不採択  | ×    | ×    | ○     | ×  | ×    | ×   | ×    | ×    | ×    | ×    | -    | ×   | ×    | ×    | ×    |

## 議会 Q&A



### 議会Q & Aでは、市民の皆さんの疑問にお答えいたします

市の予算はどのように審査するのですか？

地方自治法で市の予算を決めるには議会の議決が必要とされています。市長は新年度の予算を立案し、通常3月定例会に提出します。提出された予算は、予算特別委員会において審査後、本会議で採決します。補正予算については、総務産業建設常任委員会、民生文教常任委員会にて審査後、本会議で採決します。



## 特別委員会で

### 行政視察を実施しました

新庁舎建設特別委員会

● 視察日 11月7日（木）～8日（金）

● 視察先

- ・新潟県魚沼市
- ・新潟県燕市
- ・新潟県柏崎市

● 視察内容

- ・庁舎建設事業等について



交通観光特別委員会

● 視察日 11月1日（金）

● 視察先

- ・富山県射水市

● 視察内容

- ・道の駅の整備等について



● 視察日 11月11日（月）～12日（火）

● 視察先

- ・福井県美浜町
- ・京都府京丹波町

● 視察内容

- ・道の駅の整備等について



## 議会報告会2024

### 議員と語ろうみらいトーク開催

● 開催日時 11月30日（土）

午後2時～3時45分

● 開催場所 市民交流プラザ

● テーマ 「新庁舎についてみんなで考えよう」

● 議会報告

新庁舎建設の取組状況について、説明をします。

● 意見交換

13グループに分かれて「現庁舎の課題と解決策」「新庁舎への期待と実現」の2つの問いかけに対して、ワークショップを実施し、多くの意見をお聞きました。

● 議会報告会を通して

議会報告会では、現庁舎の課題に対する意見や新庁舎に求める意見など活発な意見交換ができました。参加者アンケートからは、ぜひ参加したい、なるべく参加したいという意見が88%の回答がありました。今後も市民の皆様の声を大切に議会活動に取り組んでまいります。



実施報告書はこちら

## 3月 定例会のお知らせ

次の定例会は3月4日から24日までの21日間の予定です。ぜひ、本会議や委員会を傍聴しにお越しください。

※青の文字はYouTubeにて生放送を行う予定です。  
ケーブルテレビでは、定例会終了後、一部を録画放送予定です。

|    |        |        |     |             |
|----|--------|--------|-----|-------------|
| 3月 | 4日（火）  | 10：00～ | 本会議 | 提案理由説明      |
|    | 10日（月） | 10：00～ | 本会議 | 代表・一般質問     |
|    | 11日（火） | 10：00～ | 本会議 | 一般質問        |
|    | 13日（木） | 10：00～ | 委員会 | 予算特別委員会     |
|    | 14日（金） | 10：00～ | 委員会 | 予算特別委員会     |
|    | 17日（月） | 10：00～ | 委員会 | 予算特別委員会     |
|    | 18日（火） | 10：00～ | 委員会 | 新庁舎建設特別委員会  |
|    |        | 14：00～ | 委員会 | 民生文教常任委員会   |
|    | 19日（水） | 10：00～ | 委員会 | 交通観光特別委員会   |
|    |        | 14：00～ | 委員会 | 総務産業建設常任委員会 |
|    | 24日（月） | 15：00～ | 本会議 | 質疑、討論、採決    |

## 編集後記

能登半島地震から一年経過しましたが、被災地の皆様の苦悩の生活が続いています。精神的な苦痛を和らげる心のケアや一日も早い、公費解体を含む復旧の加速、復興の前進を目指して、普段の日常生活に戻るようにしていく必要があります。

先日の議会報告会（テーマ 新庁舎についてみんなで考えよう）では、参加者から特に災害に強い庁舎機能をはじめとした貴重なご意見をいただきありがとうございます。

12月議会では、震災後の復旧状況、人口減少問題、定住支援、学校再編の方向性や持続可能な中山間地域の農業等の様々な議論が活発に交わされましたが、今後も議会に対していろいろなご意見をくださるようお願いいたします。

（広報広聴委員会委員 白井記）

次回の「OYABE VOICE」は、令和7年5月の予定です。